

委員会の設置について

近年、社会情勢、生活様式、並びに気象状況等が大きく変化しており、子育て環境への影響にも対応が必要となっています。

特に冬期の降雪や、異常気象による猛暑などの影響からは、天候に左右されることなく利用できる全天候型の屋内遊び場のニーズが高まっており、全国、県内、近隣市町村においてもその整備が進められているところです。

本町においても、総合戦略などにおける町民のアンケート調査や転入出者へのアンケート調査で子どもの屋内遊び場を求める声が数多く寄せられています。また、町政ポストなどの投書でも同様の意見が寄せられています。

このような声を受け、町としても天候に左右されることなく、いつでも子どもたちが楽しく遊び、親子の健全な育成に資する施策を講じることも、行政が子育て支援の観点から取り組むべき課題と考え、屋内遊び場の整備に向けた検討を進めるため、今年度からスタートした「聖籠町経営戦略推進プラン」において、優先・重点事業として取組を明記したところであります。

町としては、屋内遊び場の確保に向けては、将来における財政負担を考慮し、新たに整備するのではなく、既存の公共施設を改修することで、その目的を達成することが望ましいと考えております。

については、有識者や関係者等で構成する委員会を立ち上げ、屋内遊び場の在り方について、議論をお願いしたいと考えております。

◆ 屋内遊び場の設置要望

令和4年度に実施したアンケート（※）で、屋内遊び場の設置を望む意見が多数あった。

（※）令和5年3月に実施した「第2期聖籠町まち・ひと・しごと創生総合戦略-居住に関するアンケート調査報告書-」。
 16-18歳（対象435人：回答率30.1%）、19-39歳（対象1,500人：回答率31.9%）が対象で、下記は全て19-39歳からの自由記載を抜粋。

34	女性	28歳	山倉地区	未回答	子どもが2人居ますが、子育てチケットなどサービスが充実してありがたいですが、 新発田市にあるイクネスのような子どもが遊べる施設があるといいのと思います。例えば図書館の中とか、プラントのとなりのボロボロの地場産とかをキレイに建て直し、室内で遊べる場所を作るなど。ずっと期待して待っています。ラポルテ五泉のように子どもが遊べる場所と聖籠で収穫された物を物販、料理など…それでもいいと思います。
38	女性	33歳	蓮野地区	パート・アルバイト	子育てにいい町と言うが子どもたちが遊ぶ所が少ない。雨の日などのほかの市町村に出かけざるを得ない。 子育てに力をいれているというなら全天候型の施設を作るべき多と思う。他の市町村はもうあるので聖籠町は遅れていると思う。
59	女性	28歳	亀代地区	パート・アルバイト	公園の整備や親子で楽しめる施設を作ってほしい。特に雨天時や冬の時期に遊べる屋内施設が。→英語や音楽に触れる機会を作ってほしい。
98	女性	36歳	蓮野地区	パート・アルバイト	新発田市の「イクネス」、阿賀野市の「わくわくヒルズ」のような室内で楽しめる子どもたちの遊び場を設けて欲しい。
99	女性	34歳	蓮野地区	正社員	今はコロナなので難しいが、 子どもがのびのびと遊べる室内空間の所があるとすごくいいなあと思っている。天気も関係なく、子どもが多い家はありがたい。今は新発田や東区に行くのもっと近くにあってほしいと毎回思う。
114	女性	39歳	亀代地区	契約社員・嘱託社員	村上市にあるような、小学生が思いっきり遊べる屋内遊び場があると嬉しいです。
130	男性	36歳	亀代地区	正社員	子どもを遊ばせる施設がほとんどない、新発田のイクネスまで行くしかない。
151	男性	34歳	山倉地区	正社員	新発田市のイクネスの遊び場のように、雨の日の小さい子どもが遊べる場所があると嬉しい。

◆ 他自治体の状況

一時預かりや、子育て支援が充実した施設など小学校高学年まで遊べる屋内施設の整備が進んでいる。
 例) 新発田市「イクネス・ユウネス」、新潟市「いーてらす」、五泉市「ラポルテ五泉」など。

※ 阿賀町・燕市は現在建築中

◆ これまでの町の対応

昨年度末に未就学児の遊び場について、旧こども園や公民館、多目的屋内運動場を活用して整備できないかを検討し、今年度は4月から「そだちの家」を土日に、未就学の親子が利用できる屋内遊び場として開放。



月	午前		午後		合計
	大人	こども	大人	こども	
4月	17	27	7	7	58
5月	23	30	7	6	66
6月	6	10	6	7	29
7月	27	35	6	10	78
8月	16	22	3	6	47
9月	20	25	1	2	48
合計	109	149	30	38	326

「そだちの家」利用状況 R5.4～9月分 単位：人

◆ 庁内での検討

今年度は、これ以上施設を増やすことは将来の負担につながることを懸念されるとして、既存の施設を有効活用できないかを再度検討。

既存施設を活用する場合は、旧こども園（蓮野・亀代）では手狭であり、例えば小学校高学年まで遊べる規模として整備するには、多目的屋内運動場が適しているのではないかなど意見がでましたが…



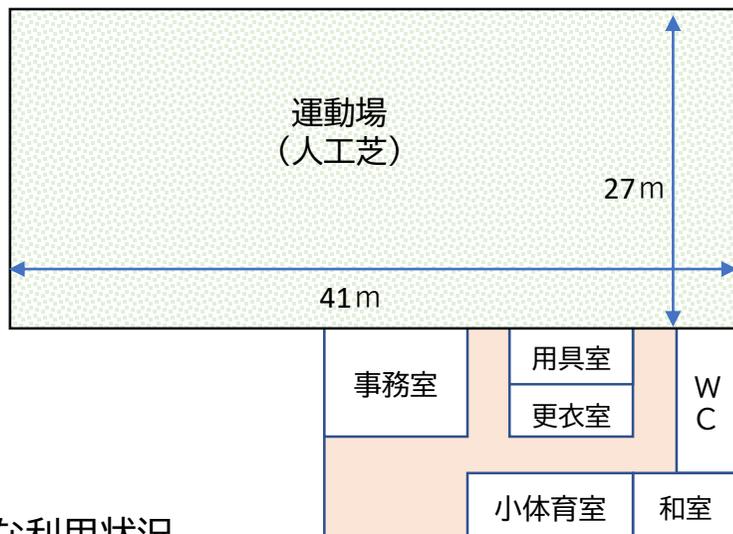
そもそも、どのくらいの規模でどのようなものが求められているのかなどを調査する必要がある。既存施設を活用する場合は、利用ニーズの規模や、その利用者の意見を聞く必要がある。



「屋内遊び場整備に関する調査検討委員会」を設置。

有識者・子育て世代・社会体育施設の利用者・一般町民の意見を聴取しながら調査・検討を行う

- ◆ 町施設（屋内である程度の広さを有する施設）
 - ・多目的屋内運動場（山倉・蓮野・亀代の3か所）



主な利用状況

運動場：グラウンドゴルフ、フットサル、テニス
 ※冬季間は少年野球が多く利用

小体育室：舞踊

和室：運動場等利用時の休憩

利用人数：

	R2	R3	R4
山倉	8,809人	8,492人	10,410人
蓮野	7,426人	8,394人	9,750人
亀代	8,663人	8,230人	10,125人



運動場 (1,107㎡)



山倉 (H11建設)



小体育室 (75㎡)



蓮野 (H9建設)



和室

(亀代36畳・10畳、蓮野12畳、山倉12畳)



亀代 (H7建設)

◆ 町施設（屋内である程度の広さを有する施設）

・藤寄体育館
(S63建築 903㎡)



主にビーチボールで利用

・青少年交流センター
(H3建築 526㎡)



主にジュニアフェンシング、
ジュニア卓球で利用

・亀代地区公民館 小ホール
(H22建築 123㎡)



主にスポネットの講座で利用

・町民会館多目的ホール
(H1建築 336㎡)



主にダンス、舞踊、スポネット
の講座で利用

・海のにぎわい館
(H23建築 438㎡)



現在、シャワーのみ利用可能

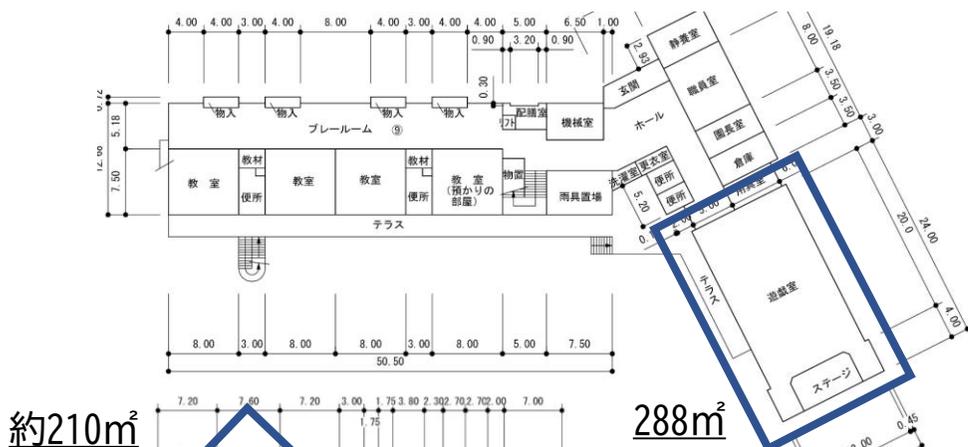
・聖籠地場物産館
(H6建築 984㎡) ※隣接店舗は644㎡



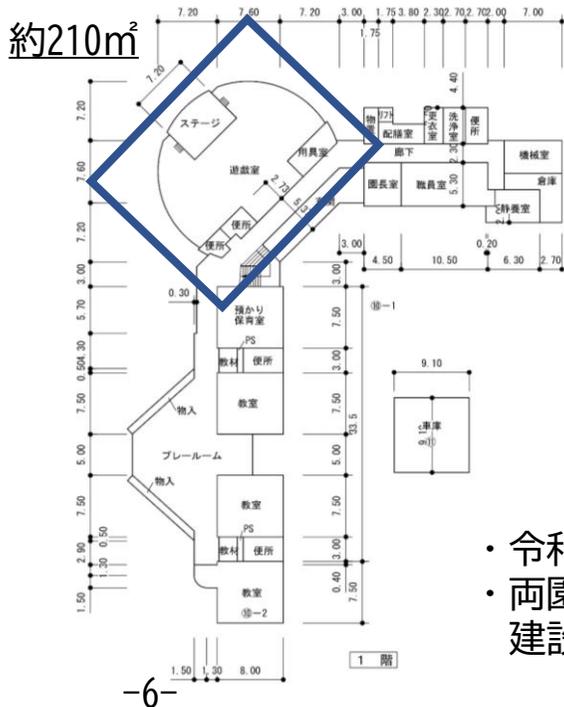
聖籠地場物産(株)が
「とれたて市場」を運営

◆ 町施設（現在未利用の屋内施設）2か所

・旧蓮野こども園（S62建設）



・旧亀代こども園（S59建設）



- ・令和3年度をもって閉園した2園。
- ・両園の隣に新たに認定こども園が建設された。